

公表日

令和7年 2月 20日

事業所名

こぼんはうすさくら 佐倉うすい教室

保護者等数(児童数) 3名

回収数 3件(割合100%)

| | | チェック項目 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--------------------------------------|----|--|----|---------------|-----|-------|--|----------------------------------|
| | | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 3 | | | | 見学させて頂き確保されていると思いました。 | 今後も危険のないように十分なスペースの確保をしていく。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 3 | | | | 見学させて頂き確保されていると思いました。 | 適切な職員の数で支援していく。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 3 | | | | 見学させて頂き確保されていると思いました。 | 環境を整えた生活空間を維持していく。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 3 | | | | 見学させて頂き確保されていると思いました。 | 清掃時など感染症対策などをしながら清潔さを保っている。 |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 3 | | | | 理解してくださっていると思います。子どもに合った支援をして下さり助かっています。 | 更に理解を深めた支援ができるようにしていく。 |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 3 | | | | 支援内容合っています。 | プログラムと支援内容を連携させた活動を行っていく。 |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。 | 3 | | | | 子どものことを理解してくださっていると感じています。 | 今後も一人一人に合わせた個別支援計画を作成していく。 |
| | 8 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 2 | 1 | | | 設定されていると思います。 | それぞれの項目に沿った具体的な支援内容を設定していく。 |
| | 9 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 3 | | | | 支援計画に沿った支援をしてくださっていると感じています。 | 職員間で定期的な支援内容の確認を行う。 |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 2 | | | | 毎回違った意味のあるプログラムをしてくださっています。 | プログラム内容を表いまめ毎月固定化されないよう工夫している。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 11 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。 | 1 | | | 2 | 実際に交流してるかわからないので。保育園に通っていますので不満はありません。 | こぼん探検や外出先で他のお友だちと関わりを持てるようにしていく。 |
| | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 2 | 1 | | | 丁寧な説明をしていただきました。 | 今後も丁寧な説明を行っていく。 |
| | 13 | 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 3 | | | | 初回も2回目も言葉・書面でしっかり説明してくださりました。 | 口頭や書面での説明をしっかり行っていく。 |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 2 | 1 | | | 見学させていただいたり、情報提供もさせていただいております。 | 家族が参加できる研修会等の機会をもうけられていなかった。要検討。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 3 | | | | 見学させていただいたり、情報提供もさせていただいております。 | 連絡帳や電話、面談を行っていく。 |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 2 | 1 | | | 見学させていただいたり、情報提供もさせていただいております。 | 面談は希望で行っている。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 3 | | | | はい！子どもの様子などをソラプロでくわしく記入してくださったり、月ごとの様子を頂いたり、感謝しております。 | 今後も家族の希望に合わせた対応を行っていく。 |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | | | | 3 | まだ経験なし。保護者同士の交流はあまり望んでいません。支援はしっかりしてくださっていますが交流の機会は希望しないのでわかりませんでした。 | 父母会の交流会は実施できていない。 |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 3 | | | | 相談ごとがあった際すぐにお電話で対応してくださり安心しました。 | 電話や面談を迅速に行えるようにしていく。 |

| | | | | | | | |
|----------|----|--|---|--|---|--|---|
| 保護者への説明等 | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 3 | | | はい。 | 連絡帳などで教室でのできごと詳しくお伝えする。また、場面によっては電話連絡をしている。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 3 | | | SNS等発信して下さるので毎週木曜日を楽しみにしております。 | インスタグラムを毎週更新していく。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 3 | | | はい。個人情報の取り扱いは十分に思います。 | インスタグラムの写真はスタンプし、個人の情報についても留意している。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 2 | | 1 | はい。実施されていると思います。 | 対応については、書面でお渡しし、らくらく連絡網でもその都度再周知している。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 3 | | 1 | 訓練を急にやってくさったり、子どもからも聞きました。 | 年に2回訓練を行っている。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 3 | | | 安全の確保は十分にされていると思います。 | 安全を確保して環境で支援を行っている。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 2 | | 1 | まだ経験なし。 事故、怪我等はありませんが、何かあると保護者、保育園でも共有しています。 | 事後発生時は速やかのご家族へ連絡。必要によって受診している。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 3 | | | 先生方がやさしく接して下さるので安心して通所させていただいています。 | 安心できる環境作りを行っている。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 3 | | | 毎回、楽しみに行くーと言っております 子どもはこぼんさんが大好きです。 | 子どもの興味関心を常に模索していく。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 3 | | | とても満足しております。成長が感じられこぼんさんのおかげだと思ってます。 今後ともよろしく願いいたします。 | 子どもの成長が常に感じられるような支援を行っている。 |

公表日

令和7年 2月 20日

事業所名

こぼんはうすさくら 佐倉うすい教室

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
|----------|---|----|-----|---|----------------------|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 7 | | 物の配置や整理整頓をし、スペースが確保できている。 マットで区切りわかるようになっている | |
| | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 7 | | トイレ等は声を掛け合い、安全に注意している。 | |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 5 | 2 | 分かりやすく大きく作られている。 | 玄関に低い壁があり、児童が登ってしまう。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 7 | | | |
| | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 5 | 2 | | 個別で過ごせる空間はない。 |
| 業務改善 | 6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 4 | 2 | | |
| | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 7 | | | |
| | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 7 | | | |
| | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 2 | 4 | 本部に片が確認している。 | 外部とのつながりがほとんどない。 |
| | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 7 | | 自閉症の研修参加。送迎の都合で全ては難しかった。 | |
| 適切な支援の提供 | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 7 | | 子ども達が興味関心を持って取り組めるプログラムを作成。公表している。 | |
| | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 7 | | | |
| | 13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 7 | | | |
| | 14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 6 | 1 | 子どもの計画を考慮し、支援している。 | |
| | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 5 | 1 | | |
| | 16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 7 | | 移行支援について必要なタイミングで実施している。 | 地域支援、連携は実施できていない。 |
| | 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 7 | | 職員間で話し合いアイデアを出して立案している。 | |
| | 18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 7 | | 方よりがでないように計画している。 | |
| | 19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 6 | | 子どもに合わせて個別、集団を行っている。 | |
| | 20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 7 | | | |
| | 21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 6 | | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|--|---|---|--------------------------------|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 7 | | 細かく記録に残し、次の療育に活かしている。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 7 | | | |
| | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 3 | 3 | | 対象となる児童が今現在いない。 |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 5 | 1 | 保育園や幼稚園とは連携している。 | 関係機関とは一切連携できていない。体制を整えて頂きたい。 |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 6 | 1 | 希望によるが、情報提供を行っている。 | |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 4 | 2 | 移行支援シートを作成している。 | |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) | | | | |
| | | 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | |
| | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| 31 | (31は、事業所のみ回答) | | | | | |
| | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 1 | 5 | | | |
| | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | | 6 | | 地域交流は行っていないので、機会があれば行ってみたい。 |
| | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。 | 7 | | ソラブロや電話連絡を通して日々の課題に共通理解を図っている。 | |
| 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 1 | 5 | | | |
| 保護者への説明等 | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 7 | | | |
| | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 7 | | 面談・アセスメントを実施。 | |
| | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 7 | | | |
| | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 7 | | お聞きシートやソラブロ、場合によっては電話連絡で行っている。 | |
| | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | | 6 | | 父母の会・保護者同士の交流はない。保護者会があれば交流の幅も広がり楽しいことや、悩みも共有できる。 |
| | 40 | こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 7 | | 相談等があった場合職員間ですぐ共有し迅速に対応している。 | |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 7 | | インスタグラム・お手紙・動画も公開している。 | |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 7 | | ご家族に同意をとり、通信を発信する際には加工を行っている。 | |
| | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 6 | | 各家庭の様子に合わせ配慮している。 | |
| | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | | 7 | | 地域の方の招待はない。 |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|-------------------|------------------------|
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 6 | | | |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 6 | | 年2回実施している。 | |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 6 | | | |
| | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 5 | 1 | 食物アレルギー対象者なし。 | |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 5 | 1 | | |
| | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 5 | 1 | | |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 7 | | 事例をあげ、再発防止に努めている。 | |
| | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 7 | | | |
| | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 2 | 4 | | 対象に児童がいなく、拘束について記載がない。 |